



みんなが笑顔になれるまちづくり

地域の皆様と共に推進します！



<討議資料>

住所 熊本県球磨郡湯前町 796-5  
電話 090-1032-7912  
ホームページ(H P) <http://shiiba-hiroki.com/>

## はじめに

**早**いもので、町議会議員2期目1年となりました。  
住民の暮らしやすさと町の発展を常に考えながら、議員の職責を務めています。引き続き議員力を高めながら、湯前町のために、住民のために、全力で議会活動に取り組みます。

## 総選挙を振り返る

### 湯前町の投票率 65.27%

- 広すぎる熊本4区の選挙区割を、おかしいと感じる声は少なくない。人口だけで議員数を決めると、都市部が優遇され、地方の声が増々届かなくなる。安倍政権の地方創生と大きく矛盾する。全国世論調査では、地方創生「進まず」が77%という報道があった。[H28年12月 全国面接世論調査の結果]
- 地方の投票率は、全国の投票率53.68%に比べて高い。球磨郡が65.68%から見ても分かるとおり、国や県の選挙に一番貢献しているのが地方である。
- 湯前町の投票率は65.27%（球磨郡9町村で下から3番目）なので、もっと政治に対する住民意識を高める必要がある。

## 今後の選挙のあり方

- 今回、自公連立で多くの支持を得られたといわれるが、低い投票率での勝利は、素直に喜べない。政治離れを解消して投票率を高めるための政策も必要。
- 国会議員数や県議会議員数、あるいは地方交付税に、投票率を関連づければ、政治への関心が高まるのではないか・・・



# 湯前町の議会活動

## 町の課題 山積み

### 町長の速やかな指導を

- 議会だより 11月号(2ページ)でもお伝えしたが、町の課題は多い。
- 課題が山積みになると、毎年度、議会から追究される。町長の一声で、速やかな課題解決を図ることが最善の解決法となる。

### 町長・副町長給与を減給

- 9月定例会で、町長・副町長の減給提案があり、町長が 30%、副町長が 10% のそれぞれ 2ヶ月分で可決した。
- 町長は、「指定管理者制度に対する責任」と「湯楽里社長としての責任」を取るために、減給を議会に提案。副町長は、本件の関与はなかったが、「経緯を知らなかった責任」を取られた。

### 議会が調査する理由

- 湯楽里は、町(=第一セクター)と民間企業(=第二セクター)が共同出資する第三セクターという事業体。民間活力を使って公共的な事業を営むもの。以下の理由で、町議会は湯楽里の経営状況を調査しなければならない。
- **【理由 1】** 湯楽里は、町の出資比率が 90.5%。全国の地方議会は、町が 2分の1以上出資する第三セクターの経営状況を監視する義務が、地方自治法などで定められている。
- **【理由 2】** 湯楽里とグリーンパレス一帯は、H18年3月から町の指定管理者制度が適用されている。町は指定管理者を指導・監督する義務が、地方自治法で定められている。

## 議会から町長に提言

- 委員会調査で明らかになった問題点は、議会だより 11月号に詳しく掲載している。概要は、合宿棟(猿小屋前の野外活動施設)の厨房を、町の許可なく菓子製造業で使用していたこと。  
※**目的外使用**
- 町の法律である**条例違反**、町と湯楽里における指定管理の**協定違反**、産業振興課と湯楽里の指導不足など、議会から町長に提言し、改善点が示された。
- 町長は、湯楽里の重要な人事案件、菓子製造に関する新規事業への取り組みや許可申請について、事前に議会への報告がなかった。



### 湯楽里の新たなスタート

- 湯楽里の運営にご尽力された西さんが、今回の件を最後に、支配人(兼)取締役を退職された。
- 時期的に一部の住民から「議会が辞めさせた」などの風評が流れたが、湯楽里の人事権に議会は関与できない。
- 議会全員協議会で退職理由を町長(社長)に問うと、「家庭の事情による自己都合の退職」と答えられた。
- 支配人というポストに大きな職責と負担があったのであれば、組織のあり方を改善する必要がある。
- 湯楽里は、地域産業の拠点、雇用の受け皿としても期待されている。西さんの退職による影響は大きいですが、ピンチを好機として、自立した法人経営を目指してほしい。

## 議会だより 8 ページ増 議会改革で取り組み中

- 「議員は日当だけでよか」「議員は半分でよか」などの意見を時々耳にする。これは、日頃の議会活動が住民の皆様に見えていないからである。
- 議会の透明性をより高めるため、議会だよりのページ数を 4 ページから 12 ページに増やした。
- 9 月末、湯前町議会として初めて、全国町村議会広報研修（東京）に参加。今回は、森山議員、金子議員にご対応いただいた。研修の成果を、早速、議会だより 11 月号に反映した。
- 住民の声を反映しながら、伝わる「議会だより」を目指していきたい。



## 一般質問者が大幅増

### 質問回数 前期比 11 増

- 改善後 1 年間の質問回数は、前期の 9 回から今期 20 回に増えた。
- 一般質問は、議員の基本的な仕事。町の課題に住民の声を反映して調査を行ない、町長や教育長の考えを質すること。執行部の行政事務や施策・政策・事業を追究する姿勢が、議員各位に求められる。
- H29 年 1 月から取り組んでいる議会改革や議会だよりの充実で、議員各位の意識にも変化が起きている。

## 社協 副会長に就任

### 前向きに取り組む覚悟

- 「改正 社会福祉法」で、理事 6 人（執行権）と評議員 9 人（議決権）の体制に見直された。
- 私は、議会議員の代表（厚生文教常任委員長）として、評議員の決議で理事に選任された。任期は 2 年間で、6 月 22 日に委嘱状を受けた。
- 理事会での指名議決で、私は副会長に就任。予期せぬ出来事ではあったが、自分を磨くチャンスとしてありがたく指名を受けた。地域の社会福祉に貢献できるよう職責を担っていきたい。

## 町の財政きびしい状況続く

### H28 年度 経常収支比率 96.6

- 経常収支比率とは、収入に対して、人件費・社会保障費・公債費など経常的に必要な費用の割合。
- 湯前町の 96.6 という数値は、県内の町村でワースト 1 位。



## 一般質問

※1 期目から一般質問 **100%**継続中!

### 光インターネット接続サービス 料金値下げを再質問

**質問** 民業圧迫にならない利用料金、料金改定の考えは

**課長** 民間企業の ADSL 料金価格帯は、平均月額 **3443 円**。

**町長** 担当課含めてインターネット使用料の妥当性や料金改定の根拠等を協議している。

### 第三セクターの経営健全化 農業公社の支援

**質問** 公益事業である農地の維持管理費、耕作放棄地の解消について、町からの支援をいつ協議し実現するのか

**町長** 今後の事業運営とその公益性について、早い時期にどこでどう負担をしながら、どう維持していくのか協議したい。

### 湯楽里の経営

**質問** 湯楽里の中長期事業計画はいつ示すのか

**課長** 今、湯楽里と一緒に策定中。素案を取締役会等で協議・検討し、年内に完成させたい。

**質問** 湯楽里の出資比率や役職など、行政の関与を軽減し民間活力を推進する考えは

**町長** 非公式だが、取締役会で私に代わり社長を受けられる方、経営能力をお持ちの方の協議はしたこともある。出資比率も含めて民間資金と経営を入れれば、自由度が高まり、経営の手腕を発揮する場もあるが、湯楽里の公共性や地域の関係をどう整理するかが課題。

**質問** 湯楽里が中核施設となり、町内総生産の向上や町内所得の循環を目指す考えは

**町長** 行政、地域おこし協力隊、新規参入を考える民間の方など、人材を含めたまちづくり総合事業の展開が終局の目標。町が地域完結型で生き残っていくために何が必要か、町の皆様にビジョンをしっかりと提示しないといけない。

### 人口減少対策 生産性向上の推進

■ H22～H27 年度における人吉球磨管内の出生数で、減少率 **1 位**が湯前町。

■ 本町の出生数は H27 年度 **24 人**、H28 年度 **17 人**、H29 年度見込みで **20 人**。予想を上回りながら子どもの数が減少している。

■ 少子化の原因は、生産年齢人口の減少。対策として、「民間への設備投資（民間投資）」「人材投資」「公共投資」という「生産性向上」につながる投資と、財源を確保し速やかに対応するための「行財政改革」がある。これら4つの視点で、「人口減少対策」という本町最大の課題について、町長を質した。



## 杵つき精米所の活用方法

**質問** 杵つき精米所の投資が約 **2400 万円**。杵つき精米所の広い敷地の活用方法は。

**町長** 今後の計画など、しっかりとした組み立てが必要になってくる。



## ユビキタス事業の検証結果

**質問** ユビキタス事業（健康レシピ 約 **7000 万円** など）の検証結果を、町長は議会に対して報告する考えは。

**町長** 検証結果を議会へ報告していなかったことは深く反省を申し上げたい。改めて報告したい。

## 商工業の支援

**質問** 商工会の小規模事業者持続化補助金は、申請 **16 件**のうち不採択 **9 件**。町独自の支援が必要では。

**町長** 町独自の支援について、商工業の皆様とも協議をしながら、速やかに取り組みしたい。

■ 農業経営体育成事業の申請件数と採択件数は、H28 年度、H29 年度途中で **0 件**、不採択が **10 件**。しかし、産業振興課が検討・実施した農業支援策で、不採択分の全てが支援できている。

## ふるさと創生基金・

### ふるさと納税寄付金の活用

**質問** ふるさと創生基金・ふるさと納税寄付金を活用してはどうか。

**課長** 庁舎内メンバーで速やかに検討したい。

■ H28 年度ふるさと納税寄付額は、湯前町が人吉球磨で **第 1 位**の **8860 万円**。

## 行政事務の民間委託

**質問** ICT 関連や漫画美術館、町営住宅や空き家の不動産管理など、女性や若者たちに民間委託できる事業を年度内に検討して、議会に提案できないか。

**町長** 今取り組みを進めている中で、いくつか説明できればと考える。

■ 本町の場合、20 歳代～40 歳代女性の人口減少が特に進んでいる。まち・ひと・しごと創生本部の平成 29 年 5 月公表データによると、全国自治体数 1741 の中で、25～29 歳が全国 **1584 位**、30～34 歳が **1631 位**。

## 商工林業の後継者対策

**質問** 後継者対策助成金の実績は、H27 年度が **1 件**、H28 年度が **0 件**。見直す考えは。

**課長** 商工業の後継者対策、新規事業、起業など、今後、前向きに検討したい。

**質問** H28 年開始の農業後継者対策助成金は、これまで **5 件**の申請で全て採択。林業や商工業にも同様の後継者対策事業を適用する考えは。

**町長** 商工、林業も後継者を確保していくのが大きな課題。検討を進めたい。



## 湯楽里と農業公社の経営者

**質問** 湯楽里と農業公社は、マーケティングや事業計画の策定など、経営ができる人材は育っているのか。経営者を、町内にこだわらず町外からという考えは。

**町長** 経営に長けた人材が必要。町内外でそういう方がいればという思い。

## 人材育成基金の活用

**質問** 人材育成基金 約 6000 万円を、町創生の人づくりに投資すべきでは。

**町長** 人材投資は、とても重要。どういう財源を活用し、どう支援するか観点から、人材育成基金は一つの選択肢。

**質問** 人材育成基金の活用方針は、いつ示されるのか。

**町長** 来年度予算で反映できないかを検討している。

## 「道の駅」と「駅の駅」

**質問** 道の駅は、今年 4 月末で全国に 1117 駅。国交省が地方創生の有力手段として道の駅を実現する考えは。

**町長** 具体に取り組みができていない。「駅の駅」機能を駅前周辺の賑わいづくりでつukれないかという思い。

**質問** 駅周辺開発「駅の駅」の最終形態（ビジョン）を議会に示せないか。

**町長** 議会の皆様に示せるビジョンには至っていない。

■ 現時点で、駅周辺開発は 6000 万円を超える公共投資。

■ 今後、大型バスが乗り入れできる駐車場やレールウィングの改修と活用が課題。

## 若者向け住宅

**質問** 若者向け住宅を、今年度中に対応する考えは。

**町長** 今年度、設計委託の予算化はしているので、議会に提案したい。



## 職員の中途採用

**質問** 他自治体では、移住・定住枠や、地域おこし協力隊枠という特別な職員採用枠がある。本町も、町長の裁量権で職員の中途採用枠を設けてはどうか。

**町長** 速やかに検討したい。

## 補助事業の大改革

**質問** 補助金の抜本的な見直しを行う担当課、専門的なチームをつくる考えは。

**町長** しっかりと思案したい。

■ 町単独補助事業を見直すため、10 月 25 日に各課職員 11 人からなる「湯前町政推進プロジェクト」が発足した。

**質問** 補助金見直しのガイドラインを策定する考えは。

**町長** ガイドラインという基本的な考え方の仕組みは必要。

## 【参考】本町の 20 歳代～40 歳代における女性の人口推移 [国勢調査]

|       | S50  | S55  | S60  | H2  | H7  | H12 | H17 | H22 | H27 |
|-------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 20 歳代 | 377  | 329  | 263  | 230 | 199 | 162 | 156 | 122 | 97  |
| 30 歳代 | 392  | 388  | 375  | 323 | 273 | 230 | 209 | 178 | 152 |
| 40 歳代 | 523  | 454  | 396  | 376 | 366 | 315 | 268 | 228 | 201 |
| 小計    | 1292 | 1171 | 1034 | 929 | 838 | 707 | 633 | 528 | 450 |

☆産業への投資で、特に女性の働く場をつくる必要がある。

# 本会議の主な議題

## 庁舎の耐震（詳細）診断

### 新庁舎は結果次第

- H19 年度の耐震調査 181 万 6864 円、今回 500 万円。
- H23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災、H28 年 4 月 14 日に発生した熊本地震において、役場庁舎の災害時における役割は非常に高い。
- 庁舎は、高い耐震性や安全性を確保し、町の防災・災害対策拠点として機能し続ける建物でなければならない。
- 多様化する行政事務、町民の交流施設、町の玄関口としての公的役割、バリアフリーなどへの対応が必要。
- 施設の老朽化が進み、維持管理費や修繕費も年々増大傾向にある。
- 現在の庁舎は、S45 年度に開設し、48 年目を迎えている。
- 公共施設等整備基金は、H28 年度末で約 4 億 6 千万円。
- 公共施設老朽化に係る経費が 40 年間で 346 億円、それを 65% 圧縮しても 120 億円の試算。

## 教育委員会を移設

### 12 月中に基本設計

- H29 年 12 月までに、基本設計書を作成。
- H30 年度以降で、教育委員会を改善センターに移設し、その後、湯前まんが美術館の改修工事に着手する計画。

## 御大師堂の周辺整備

### 12 月中に基本計画

- H29 年 12 月までに、基本計画を作成。（委託料 約 200 万円）
- H30 年度以降で、優先順位をつけて取

り組む。

- 海洋センター体育館横に将来の弓道場用地として取得した土地（H8 登記約 270 万円）の活用が課題。
- 弓道部は、H28 年度現在 16 人、郡体 13 人の出場。

## 光インターネット使用料

### H30 年度、料金改定を

- 一般質問を更に後押しして質疑。
- インターネット関連設備だけだと、固定費は約 1000 万円。現状の使用料 4500 円は、損益分岐点から見ても高い。
- 10 月現在の利用者は 321 世帯、高齢者見守り世帯（無料）を含めると、利用者は増加傾向。
- インターネット料金の見直しによる利用促進は、若者世代の定住や高齢者向けサービスにも影響する。

## ふるさと創生基金 3000 万円

### 活用方法の提示を

- 竹下内閣の時に交付。1988 年（S63 年）以降なので、やがて 30 年になる。
- ふるさと創生基金は取崩型なので、条例にある「自ら考え自ら実践する地域づくり」の目的であれば、すぐにでも活用できる。

## 町内公衆無線 LAN の整備

### 利用状況の検証が必要

- Wi-Fi が利用できる公共施設 → まんが美術館、改善センター、交流センター湯〜とぴあ、グリーンパレス中段コテージ 3 棟、下里の御大師堂、B&G 海洋センター



- 今後検討 → 城泉寺、八勝寺、宝陀寺、普門寺、上里の町観音 など

## 高齢者の福祉年金と敬老祝金 住民登録の方 全てに支給を

- 身体障がい者等福祉年金は、**80 歳以上**の方で **4000 円**分の商品券を支給。
- 敬老祝金は、**80 歳以上**の方を対象に **1 万円分**の商品券を支給。
- 湯前町敬老祝金支給条例 第 1 条  
「敬老の意を表すとともに長寿を祝福し、高齢者の福祉の増進を図る～」
- H28 年 9 月 26 日に、議会説明もなく規定が変更された。H28 年度予算を議決した後であり議会軽視の対応。
- 町外の介護施設などで生活されている方も、住民基本台帳に登録されている方は、全て町民であることを指摘

## 子ども医療費助成金 高校生まで無料化を

- 本町では、H27 年 9 月から中学生まで助成対象を拡大。
- 中学生まで対象の市町村は、県内 45 市町村中、**28 市町村**で県の約 **6 割**。郡市内では、人吉市・錦町・あさぎり町・多良木町・湯前町。
- 高校生まで対象の市町村は、**14 市町村**で県の約 **3 割**。郡市内では、球磨村、五木村、水上村、相良村、山江村。
- 出生数が本町より少ない相良村、水上村、五木村は、高校生まで無料化。本来、医療費の無料化は、全国公平に国が実施すべき施策。
- 人口減少対策として高校生まで無料化を検討すべきであることを提案。

## 高価なモニュメント設置 別の形で活用を

- H23 年度以降、毎年 1 つモニュメントが設置され、これまで **25 基**の約 **2500 万円**を投資している。
- 3 月定例会で教育長は、「美術館の改修にあわせて、総力を挙げてアイデアを出してみたい。」と答弁。しかし、良いアイデアは未だに出ていない。
- 「本町は生き残りをかけた大事な時。アイデアが出るまで一旦立ち止まるべきでは？」と指摘。
- 「駅から美術館までは、モニュメントができたので、後は美術館の中に歴代の大賞作品をパネルで展示すればよいのでは？ そうすれば、美術館効果も高まる。」と提案。

## 議会本会議のライブ放送 来年度の設計委託を目指す

- 議会の音声放送は、一部の方から好評を得ている。
- 現状の問題点は、「外出している方、告知放送端末のそばにいない方は、放送を聞けない」、「音声だけのため、議場の様子が分からない」など。
- 議員研修で、椎葉村の議会中継システムを視察。
- 議会改革調査特別委員会では、導入に向けて検討を進めることで議員全員が合意。
- 執行部と議会の質疑や答弁の質が向上すれば、議会の透明性が高まり、積極的な政策論争が期待できる。
- 議会中継システムの導入に向けて、総務課と調整中。





[写真：椎葉村議会中継機器]

## 下水道使用料

### 従量制と人頭制の選択を

- 従量制と人頭制の議論は長い。H19 年度 町長が就任した時からの課題。
- 元課長：H19 一番いいのは従量制、今協議会の方で協議している。
- 町長：H21～H22 流量制、人頭制につい

て、審議会の答申を受けて判断したい。

- 長年に渡り、課題が解決しない事件は、担当課で判断に困っているということ。町長は、担当課に自分の考えを示して指導すべきと指摘。
- H29 年 3 月に公表された湯前町下水道事業経営戦略の内容は以下のとおり。  
「使用料については、供用開始時から見直しを行っていないが、人頭制、従量制の料金体制の見直し、浄化槽設置世帯の比較などを検証し、下水道事業審議会の意見を踏まえ、検討していく。」
- H23 年度の下水道統計で、全国自治体の約 **92%** が基本使用量をベースとした従量制を採用している。（**1749 団体**のうち **1601 団体**）

## 人吉球磨広域行政組合 活動

### 福寿荘の民営化検討委員会

#### H29 年度中の答申を目指す

- 福寿荘は S47 年に設立し、6 月 1 日の事業開始。公設公営で、人吉球磨の老人福祉施設の拠点として大きな役割を担ってきた。
- 現在の入所定員は **90 人**（短期入所 **6 人**を除く）で、現状は満杯状態。利用者は、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村の 4 町村で **9 割**を占める。
- 建築後 40 年が経過し、建築設備や諸設備の老朽化は顕著。大規模な修繕・更新を実施する必要がある。
- 職員の処遇と人件費は、正規職員と非正規職員の待遇格差が生じている。勤務者数は、正規職員が **19 人**、非正規職員が **46 人**、合計 **65 人**。（H29 年 3 月 31 日現在）
- 県内の広域型特別養護老人ホームは **219 施設**が設置され、そのうち公設公営で施設運営しているのは福寿荘を含む **4 施設**のみ。
- 民営化検討委員会（委員長：**長谷副町長**）は、福祉を取り巻く状況の変化や制度改革の動向を踏まえ、時代に合った福祉サービスの提供を図るため、民営化を検討している。H29 年度中には、答申が出る予定。

## 議員研修

### 質問力向上で町づくりを推進

#### 東京の議員研修に参加

[7月23日] ポッポ一館

- 本年度、議会改革調査特別委員会で「議員特別研修」を新設。本町は政務活動費がないため、遠方での研修は意欲があっても費用面で厳しかった。
- 今回、町から上限**5万円**の支援があり、以下の研修に参加。  
演題：役所を動かす質問の仕方  
講師：樋渡啓祐 氏（元 武雄市長）
- 質問の仕方は、私にとって最大の課題。研修内容は、質問力を向上できる有意義な研修だった。
- 研修の成果を資料化して、8月7日に議員各位へ発表。9月以降の一般質問や質疑に向け、議員各位の質問力向上を目指す。
- 1人で研修に参加し、私を含む10人の議員へ成果を情報共有する。  
まさに、費用対効果**10倍返し！！**

### その他の議員研修

- ◎議会改革調査特別委員会 先進地視察研修 [5月11日]  
場所：宮崎県椎葉村議会、西米良議会
- ◎国道219号現地調査（三市町村議会）[5月16日]  
場所：西都市、西米良村、湯前町
- ◎一般国道219号整備促進に関する要望活動 [7月18日～19日]  
場所：熊本県庁、宮崎県庁
- ◎町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会 [8月22日]  
場所：美里町文化交流センターひびき
- ◎緒方勇二県議 一般質問傍聴 [9月20日]  
場所：熊本県議会「本会議場」
- ◎人吉球磨広域行政組合議員視察研修 [9月28日]  
場所：長崎県 長与町・時津町
- ◎熊本県町村議会議員研修会 [10月4日]  
場所：美里町文化交流センターひびき

## 来 賓

### 消防団辞令&ポンプ走法大会

#### 野中田・染田が連覇

[4月2日] 湯前町民グラウンド

- 17人**が退団。**7人**が入団。
- 小型ポンプの部（12チーム出場）で野中田（3分団3部）、自動車ポンプの部で染田（2分団1部）が優勝。



[写真 野中田消防団]

## 小学生が中学校入学式に出席 小・中 **30 人** を超える新入生

[4 月 11 日]

- 午前 10 時 30 分から小学校、午後 1 時 30 分から中学校の入学式が行われた。午後からの中学校入学式に、小学 6 年生 **24 人** が出席する初の試み。
- 小学校は、**32 人** が入学、全校生徒は **182 人**。中学校は、**31 人** が入学、全校生徒は **92 人**。
- 入学式を午前と午後に分けた理由は、**コミュニティースクール・小中一貫教育**を視野に入れたもの。今後、本町の「**小中連携**」が本格化する。
- 桜の花が残る入学式だった。

## 湯前町敬老会 **67 回目**の伝統行事

[9 月 10 日]

- 午前 10 時に改善センターで開会。町婦人会主催で、75 歳以上の長寿を祝う伝統行事。
- 今年は、男性 **340 人**、女性 **610 人**の対象者のうち、約 **300 人**が参加。
- 町内の 65 歳以上の高齢者は **1672 人**で、高齢化率は **40%**を超える。
- 90 歳以上は **157 人**、95 歳以上は **34 人**、100 歳以上は **8 人**。
- 丸山羊一さんが、参加者を代表してお礼の挨拶。その後、「綾小路 きみまね」のトークショーで盛り上がった。



## 福寿荘敬老会 来賓代表で挨拶 広域行政組合議員の仕事

[9 月 15 日]

- 人吉球磨広域行政組合の地元議員代表で挨拶。
- 福寿荘は、地元の野中田地区にあり、子どもの頃から親しみがある施設。



## 湯愛学童クラブの新築起工式 学童保育の基盤整備

[10 月 24 日]

- 給食調理場跡地に湯愛学童クラブを新築。主な理由は次の通り。
  - 【理由 1】6 年生までの児童を対象とする国の基準で、受入れ児童数（現状 **40 人**前後）の区画面積が不足すること。
  - 【理由 2】現状の小学校校舎利用では、外トイレの使用や学校行事との共同利用など不便な面があること。
- 開設当初からの要望事項「4 年生以上の受け入れ」にあたり、湯愛学童クラブの利用者は、H30～H34 年度までの試算で、継続的に **50 人**を超える見込み。
- 放課後児童クラブ整備費は、総額 **4408 万 5000 円**（国県町：**1797 万 2000 円**、社協：**2611 万 3000 円**）。
- 地域が元気になる源は子ども達。新たな施設を活かし、町全体で少子化対策に取り組まなければならない。





[写真：起工式]



[写真：プレオープン]

## ユノカフェ オープン

### レールウイングまんが図書館横

[10月29日]

- レールウイングに3つのスモールハウスができた。これらは、民間も交えた検討委員会のアイデアによるもの。
- 10月29日から、「**一般社団法人 奥球磨スマートタウン研究所**」が運営。
- 「**ユノカフェ**」の名称で、コーヒーや紅茶、地元野菜を使ったスムージー、ケーキやパンなどを提供する。
- 行政に縛られない民間パワーの経営を期待している。
- 皆様も、ティータイムなどで「**ユノカフェ**」を利用して、駅周辺の賑わいづくりを応援していただきたい。

## その他の来賓出席

|            |          |
|------------|----------|
| ◎教職員辞令交付式  | [4月3日]   |
| ◎潮神社 春季例祭  | [4月8日]   |
| ◎慈光こども園入園式 | [4月8日]   |
| ◎里宮神社春季大祭  | [4月12日]  |
| ◎婦人会総会     | [4月12日]  |
| ◎湯前中学校体育大会 | [5月14日]  |
| ◎教育振興会総会   | [8月28日]  |
| ◎湯前保育園運動会  | [9月24日]  |
| ◎御大師堂の法要   | [9月26日]  |
| ◎湯前小学校運動会  | [10月1日]  |
| ◎町民体育祭     | [10月8日]  |
| ◎慈光こども園運動会 | [10月15日] |
| ◎町文化祭      | [11月3日]  |
| ◎里宮神社春季大祭  | [11月15日] |

## あしがき

**山** 積した町の課題を速やかに解決していけるよう、今後も初心を忘れず、まじめにコツコツ、速やかに、誠心誠意、議員活動に取り組みます。

本活動報告書は、**300部限定**のため、毎回お届けできないこともあります。  
毎回配布をご希望の方は、私までお知らせ下さい。

[今回の掲載内容 対象期間：2017年4月1日～11月15日]